香川県連盟　　発行日２０１７年12月11日
救　助　隊　ニ　ュ　ー　ス
発行者　救助隊事務局
No,９７　宮武　淳

1. 捜索訓練について

○日　　時　11月26日（日）6時～15時
○場　　所　阿讃山脈・大川山～竜王山
○内　　容　声・ホイッスルを使った捜索訓練
○参 加 者　高松（三宅・川尻・藤田佳・藤田文）　あけぼの（前川・荻田・三野・山下・安東・田中・横田・石川・黒河）　善通寺（佐藤な・音地・久保田・石川）　五色の峰（宮武）
塩飽（坂上ひ・前田た・坂上は・多田羅・吉田・山内）　さかいで（植松）
松山（立石・上田）　　＿＿＝隊員外　　合計27名

○特記事項
・班毎の打ち合わせで装備の確認が不十分だった。（ロープ・無線機など）
・班を分けた時に無線機の数が足らなかった。
・D班が40mロープを二本持っていて左足の捻挫の手当ての後、1/3で道路まで引き上げた。
・無線機の周波数の混信があり、途中で変更を余儀なくされた。
・現場にC班も合流した。
・今回は、班の名前を「A・B・C・D」にしたが聞きづらいので、次回からは「1・2・3・4」にする。
・本部は大川山駐車場にした。

○反 省 点
・役員会で決定していた二つのテーマ　1.捜索パーティーの安全を確実にすること。
2.本部がすべてのパーティーの行動を把握すること。
これができていたか？
・事前の周知が充分であったか？（装備・本部の体制　など）
・個別のパーティー内の装備を確認してから行動すること。（装備の一覧表をつくること）
・遭難役のパーティーは、下見をすること。
・スマホの活用法を考える必要がある。（GPS機能）

（塩飽山の会ホームページより）

２．２月の合同トレーニングについて

○日　　時　２月 17 日（土）11 時（現地集合）～18 日（日）15 時
○場　　所　伯耆大山・元谷小屋周辺（やまびこ荘　宿泊）
○内　　容　・スケッドストレッチャーとツエルトを使った搬送
（雪崩に巻き込まれ埋まっている状態で、低体温症になっている設定）
・雪面での支点作成
○準 備 物　・ツエルト（救助隊）・シュラフ（三野・佐藤）　・銀マット
・100m ロープ・カラビナ・テープ（救助隊）
・各自ビーコン　その他、雪山に必要な装備
○集合場所　香川のメンバーは、７時に善通寺山の会事務所に集合して車に分乗して行く。
○参加集約　２月５日（月）：宮武まで

3. 来年度(2018年)の行事予定について

・危急時対応講習会　　6 月 16 日（土）～17 日（日）（五色台国民休暇村）
・沢での合同トレーニング　　6 月 30 日（土）～7 月 1 日（日）（わさび沢）
・岩場での合同トレーニング　　9 月 1 日（土）～2 日（日）（大屋富）
・模擬捜索訓練　　11 月 11 日（日）（遭難役：さかいで山の会　担当）
・雪山での合同トレーニング　　2 月 16 日（土）～17 日（日）（大山）

4. まさかの時の対処方法

12 月 10（日）：さかいで山の会　9：00～15：00（飯野山）
救助隊講師　佐藤た

5. 新入隊員

上田　英雄 57 才（松山労山）guesuke@gmail.com

次回の役員会について

○日　　程　２０１８年１月１５日（月）　１９時３０分～
○場　　所　観音寺あけぼの山の会事務所
○議題内容　・２０１７年の総括について　・２月の合同トレーニングの反省